

F★★★★

ホルムアルデヒド登録認定商品

非トルエン・キシレン塗料

(一社)日本塗料工業会 室内環境対策の自主表示  
ガイドライン(非トルエン・キシレン塗料)に適合

高仕上水性アクリル樹脂塗料

# コスモアクリル

**COSMO ACRYL**

JIS A 6909 複層塗材E・RE 適応上塗材

JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルションペイント

# 美しい仕上がりの 環境改善形塗料です。

高光沢、美しい塗肌は、水性アクリル樹脂塗料の領域を超えた仕上がりが実現しました。

## 特徴

### 1.環境にやさしい水性塗料

シンナーを使用しませんので、臭気と人に対する安全性で環境改善に貢献します。

### 2.高光沢・耐汚染性

緻密な塗膜形成で、光沢と耐汚染性を向上させました。(耐候3種相当)

### 3.透湿性

水は通さず水蒸気は通しますので、優れた呼吸性を維持します。

### 4.JIS規格合格品

JIS K 5660つや有合成樹脂エマルジョンペイントに合格します。(尚、JIS K 5660のJISマークは容器に表示しておりません。)又、JIS A 6909 複層塗材E・REの上塗材として適用出来ます。

JIS A 6909複層塗材E試験成績表

試験項目	試験成績	試験規格
低温安定性	合格	塊がなく組成物の分離・凝集がないこと。
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	合格	ひび割れがないこと。
付着強さ N/mm <sup>2</sup>	標準状態	合格 0.7以上
	浸水後	合格 0.5以上
温冷繰り返し	合格	試験体の表面に、ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ著しい変色及び光沢低下がないこと。
透水性 B法 ml	合格	0.5以下
耐衝撃性	合格	ひび割れ、はがれ及び著しい変形がないこと。
耐候性 A法	合格	ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール3号以上であること。

試験仕様	下塗材	主材	上塗材
	エコカチオンシーラー	アレスタイルラフ	コスモアクリル

JIS K 5660つや有合成樹脂エマルジョンペイント試験成績表

試験項目	試験成績	試験規格
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
低温安定性 (-5℃)	合格	変質しないものとする。
塗装作業性	合格	2回塗り、はけ塗り塗装作業に支障があってはならない。
乾燥時間	標準状態	合格 2時間以内
	(5℃)	合格 4時間以内
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠ぺい率 % (白及び淡彩)	合格	95以上
鏡面光沢度(60度)	合格	70以上
耐水性	合格	96時間浸したとき光沢保持率が80%以上で、塗面に異常がないものとする。
耐アルカリ性	合格	7日間浸したとき光沢保持率が65%以上で、塗面に異常がないものとする。
耐洗浄性	合格	1000回の洗浄に耐えるものとする。
耐湿潤冷熱繰り返し性	合格	光沢保持率が80%以上で、湿潤冷熱繰り返しに耐えるものとする。
促進耐候性	合格	480時間の試験で光沢保持率が60%以上、白亜化の等級は1以下で、色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。
屋外暴露耐候性	合格	12か月の試験で、白亜化の等級は2以下で、割れ、はがれ、膨れ及び穴がなく、色とつやの変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。

## ■コンクリート面・吹付タイルなどのトップコート

工程	塗料・処置	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率 (重量%)
1	素地調整	チョーキング、ゴミ、汚れ等を除去し、脆弱した旧塗膜は除去する。外部の場合は高圧水洗を行い、乾燥した清浄な面とする。			
2	下塗	エコカチオンシーラー	0.13	2時間以上 7日以内	ローラー
			0.17		エアレス
3	上塗 (1回目)	コスモアクリル 上水	0.13	2時間以上 7日以内	ローラー
			0.16		エアレス
4	上塗 (2回目)	コスモアクリル 上水	0.13	—	ローラー
			0.16		エアレス

## ■外壁、JIS A 6909適合仕様 (複層塗材 E) 仕上げの場合

工程	塗料・処置	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率 (重量%)
1	素地調整	エフロ・レイタンス・ゴミ・汚れなどは、ワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを使用して除去し、乾燥した清浄な面とする。(ph10以下、含水率8%以下とする。)			
2	下塗	エコカチオンシーラー	0.13	2時間以上 7日以内	ローラー
			0.17		エアレス
3	中塗 (ベース塗)	アレスタイルラフ 上水	1.0~1.2	16時間以上 7日以内	リシンガン
4	中塗 (パターン塗)	アレスタイルラフ 上水	0.8~1.3	16時間以上 7日以内	タイルガン
5	上塗 (1回目)	コスモアクリル 上水	0.13	2時間以上 7日以内	ローラー
			0.16		エアレス
6	上塗 (2回目)	コスモアクリル 上水	0.13	—	ローラー
			0.16		エアレス

## ■外壁、JIS A 6909適合仕様 (複層塗材 RE) 仕上げの場合

工程	塗料・処置	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率 (重量%)
1	素地調整	エフロ・レイタンス・ゴミ・汚れなどは、ワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを使用して除去し、乾燥した清浄な面とする。(ph10以下、含水率8%以下とする。)			
2	下塗	エコカチオンシーラー	0.13	2時間以上 7日以内	ローラー
			0.17		エアレス
3	中塗 (ベース塗)	マルチタイルラフRE 上水	0.8~1.5	8時間以上 7日以内	リシンガン
4	中塗 (パターン塗)	マルチタイルラフRE 上水	0.8~1.2	8時間以上 7日以内	タイルガン
5	上塗 (1回目)	コスモアクリル 上水	0.13	2時間以上 7日以内	ローラー
			0.16		エアレス
6	上塗 (2回目)	コスモアクリル 上水	0.13	—	ローラー
			0.16		エアレス

## JIS A 6909適用システム

※標準所要量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって増減することがあります。  
※上記仕様は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書と異なる場合があります。詳細につきましては、下記の販売部署にお問い合わせ下さい。

複層塗材 E	下塗材：エコカチオンシーラー マルチタイルコンクリートプライマー EPO 主 材：アレスタイルラフ 上塗材：本品
複層塗材 RE	下塗材：エコカチオンシーラー マルチタイルコンクリートプライマー EPO 主 材：マルチタイルラフ RE 上塗材：本品

## ■ 荷 姿

容量：15kg 4kg

## 施工上の注意事項

- 1) 気温5℃以下、湿度80%以上、また強風、降雨、降雪が予想される場合は塗装を中止してください。
- 2) 塗り替えの場合、旧塗膜の劣化が著しいときは、サンダー・ワイヤーブラシ等で古い弱な塗膜を除去し高圧水洗を行ったのち、1日乾燥後塗装してください。
- 3) 使用前に塗料を均一にかき混ぜてください。特に濃色系塗料は長く放置されると容器内で分離(顔料沈降)することがありますので、十分攪拌の上、ご使用ください。
- 4) 押出成型板、GRC板などの緻密な素材には、溶剤系エポキシシーラー（マルチタイルコンクリートプライマー-EPO、浸透形Mシーラー）をご使用ください。
- 5) 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型産業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法などの「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をラッカーシーナー拭きして簡単に塗膜が再溶解する場合は、下塗りに「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」を塗装してください。
- 6) ハケ塗りや補修塗りを行う際、ローラー塗りとの仕上がりに肌や希釈率の違いによる色相差が生じることが

- ありますのでご注意ください。
- 7) 合成皮革、ゴムパッキン、塩化ビニル製品などと塗膜の接触は避けてください。可塑剤のブリードによる粘着が起こる場合があります。
  - 8) シーリング材の上は塗膜のフレシや汚れが生じることがありますので塗装は避けてください。やむなく塗装する場合は、事前に試験塗装を行い付着性、粘着性が問題ないことを確認の上、施工を進めてください。その際の下塗には「シーブラ」または「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」を使用することを勧めます。
  - 9) 塗装用具などの洗浄の際、上水で落ちにくい場合はラッカーシーナーを用いてください。
  - 10) 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
  - 11) 濃彩色の塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類寝具類など接触する可能性のある部位には使用しないでください。

## ご使用上の注意事項

- 下記の注意事項を守って下さい。
- 詳細な内容は、安全データシート（SDS）をご参照ください。

### 予 防 策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具（帽子・保護めがね・マスク・手袋等）を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合（多液品の混合・希釈等）しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

### 対 応

- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医

師の診察を受けること。吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類（ウエス）等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

### 保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

### 廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。（排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。）

### 施工後の安全

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。